

# 中小企業景況調査報告書

令和 3 年度

第 4 回 (令和 4 年 1 月～3 月期)



岡山県商工会連合会

## 調査要領

### 1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

### 2 調査時期

令和4年1月～3月期の実績（3月は見込）及び令和4年4月～6月期の見通しを対象としたこの調査は、令和4年3月1日時点で実施した。

### 3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
赤磐	〃	15	4	2	5	4
総社吉備路	〃	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

### 4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

## 目 次

	頁
1 産業全体の景況概況 . . . . .	2
(1) 商工会地区の業況判断D I . . . . .	2
(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移 . . . . .	4
2 製造業の景況 . . . . .	6
(1) 主要項目の動き . . . . .	6
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	7
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	8
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	9
3 建設業の景況 . . . . .	10
(1) 主要項目の動き . . . . .	10
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	11
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	12
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	13
4 小売業の景況 . . . . .	14
(1) 主要項目の動き . . . . .	14
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	15
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	16
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	17
5 サービス業の景況 . . . . .	18
(1) 主要項目の動き . . . . .	18
(2) 主要3項目の状況 . . . . .	19
(3) 経営上の問題点の状況 . . . . .	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳 . . . . .	20
(5) 主要景況項目の概況 . . . . .	21

## 産業全体の景況概況

**産業全体の業況DIは低下し、マイナス幅が拡大した。原材料高・燃料高が続き、全業種で採算が悪化。小売業、サービス業では新型コロナ第6波の影響も鮮明。**

産業全体の業況DIは-29.4と悪化した（前期差6.1ポイント減少）。

業種別業況判断DIは、製造業、建設業は好転し、小売業、サービス業は悪化した。

全産業の主要4項目DIは、前期と比較して、売上（完成工事）額DIが5.3ポイントの増加、採算DIは7.9ポイントの悪化、資金繰りDIは2.2ポイントの悪化、従業員DIは1.3ポイントの減少。主要4項目DIは、売上（完成工事）額DIを除き減少（悪化）した。

**製造業 「業況判断DI」は、-7.2、対前期比7.1ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転、不変が増加、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DI、採算DI、資金繰りDI、従業員DIの全てが減少（悪化）した。

調査対象企業から、「受注は多いものの、原材料費上昇の影響を受け採算が合わなくなっている」（他に分類されないはん用機械・装置製造業）、「ウクライナ情勢により、原材料価格や製品需要への影響を懸念している」（各種機械・同部分品製造修理業（注文製造・修理））というコメントがあった。

**建設業 「業況判断DI」は、0.0、対前期比6.6ポイントの好転。**

業況判断DI値は、好転が増加、不変は増減なし、悪化が減少した。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが増加、採算DIが悪化、資金繰りDIが好転、従業員DIが減少した。

調査対象企業から、「コロナの影響による材料の入手難が改善されておらず、工期延長を迫られている。材料費の上昇に対する価格改正も検討せざるを得ない」（一般電気工事業）、「材料価格高騰と下請け業者の単価上昇等により利益が減少」（建築工事業（木造建築工事業を除く））というコメントがあった。

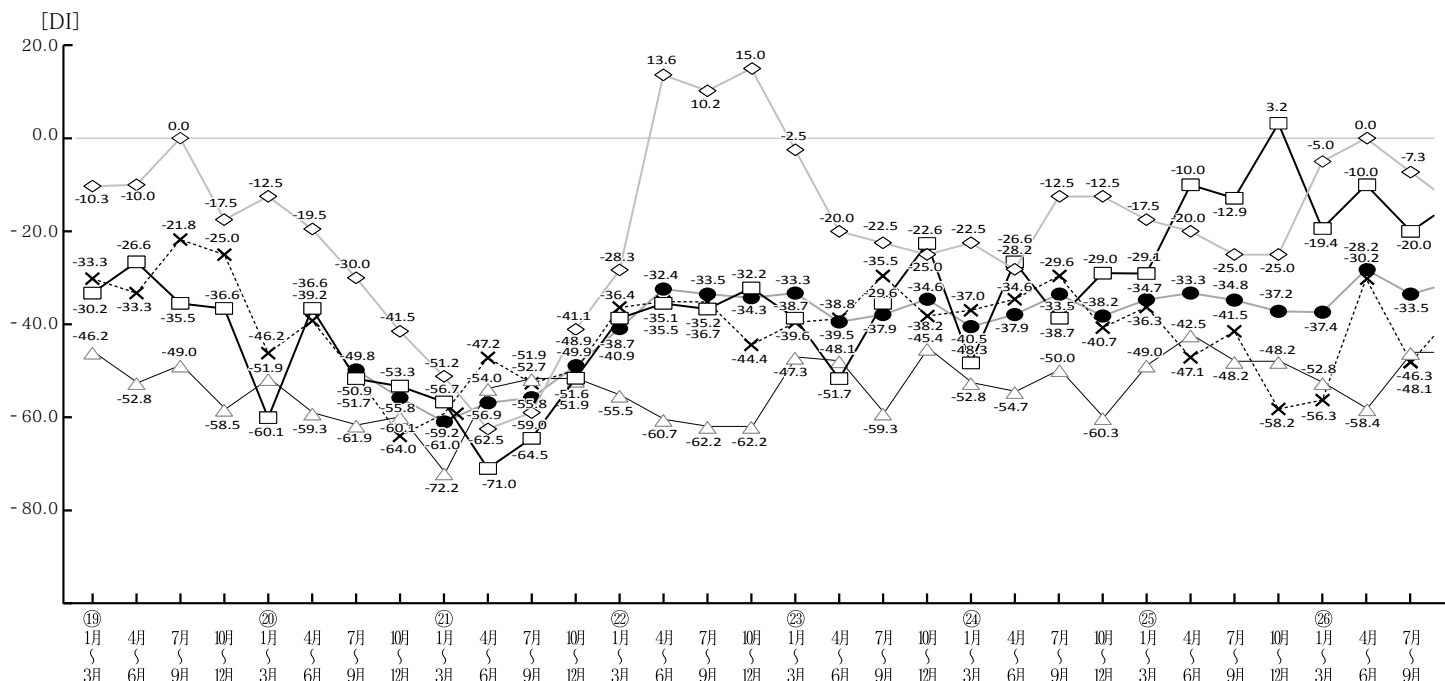
**小売業 「業況判断DI」は、-42.5、対前期比11.0ポイントの悪化。**

業況判断DI値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DIが減少、採算DIが悪化、資金繰りDIが悪化、従業員DIが増加した。

調査対象企業から、「原材料が高騰しており利益を圧迫。新型コロナウイルスの再拡大により客足が遠のいたと感じる」（菓子小売業（製造小売））、「小麦の仕入単価が上昇。ウクライナ情勢によりさらに変動の可能性もある。価格に転嫁しているが買い控えが心配」（各種食料品小売業）というコメントがあった。

### (1) 商工会地区の業況判断DI

＜図1-1＞（岡山県）商



## サービス業 「業況判断D I」は、－50.0、対前期比18.5ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、売上（収入）額D I が減少、採算D I が悪化、資金繰りD I が悪化、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「まん延防止等重点措置の影響で、予約が減少」（旅館、ホテル）、「近隣地域でのコロナ感染者増加により客数が減少」（理容業）、「オミクロン株拡大で来店減。原油価格高騰による材料の値上がりが続いている」（普通洗濯業）というコメントがあった。

## 商工会地区の業況判断DI天気図

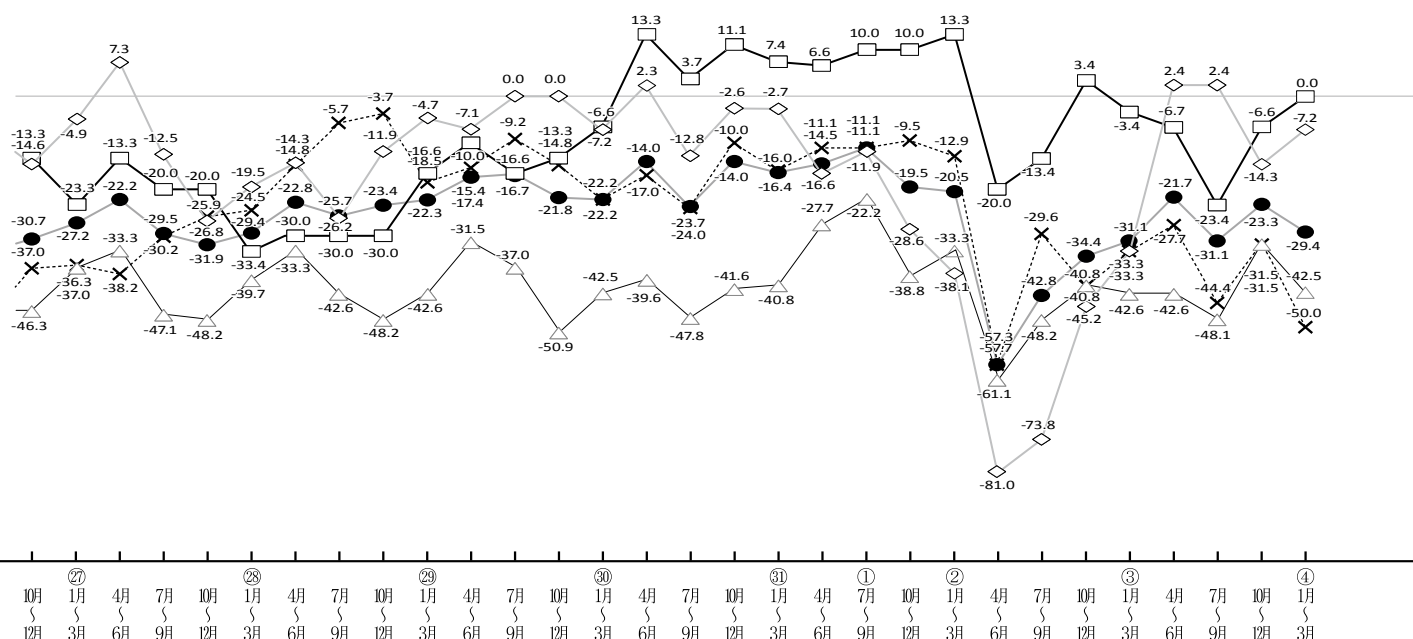
業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和3年 4月～6月	-21.7	2.4	-6.7	-42.6	-27.7
令和3年 7月～9月	-31.1	2.4	-23.4	-48.1	-44.4
令和3年 10月～12月	-23.3	-14.3	-6.6	-31.5	-31.5
令和4年 1月～3月	-29.4	-7.2	0.0	-42.5	-50.0
令和4年 4月～6月 (予想)	-23.3	-11.9	-20.0	-22.2	-35.2

快晴：D I 50.1～100.0      晴れ：D I 0～50.0  
 曇り：D I -0.1～-15.0      曇り：D I -15.1～-30.0  
 曇り：D I -30.1～-50.0      雨：D I -50.1～-100.0

## 工会地区の業況判断D I

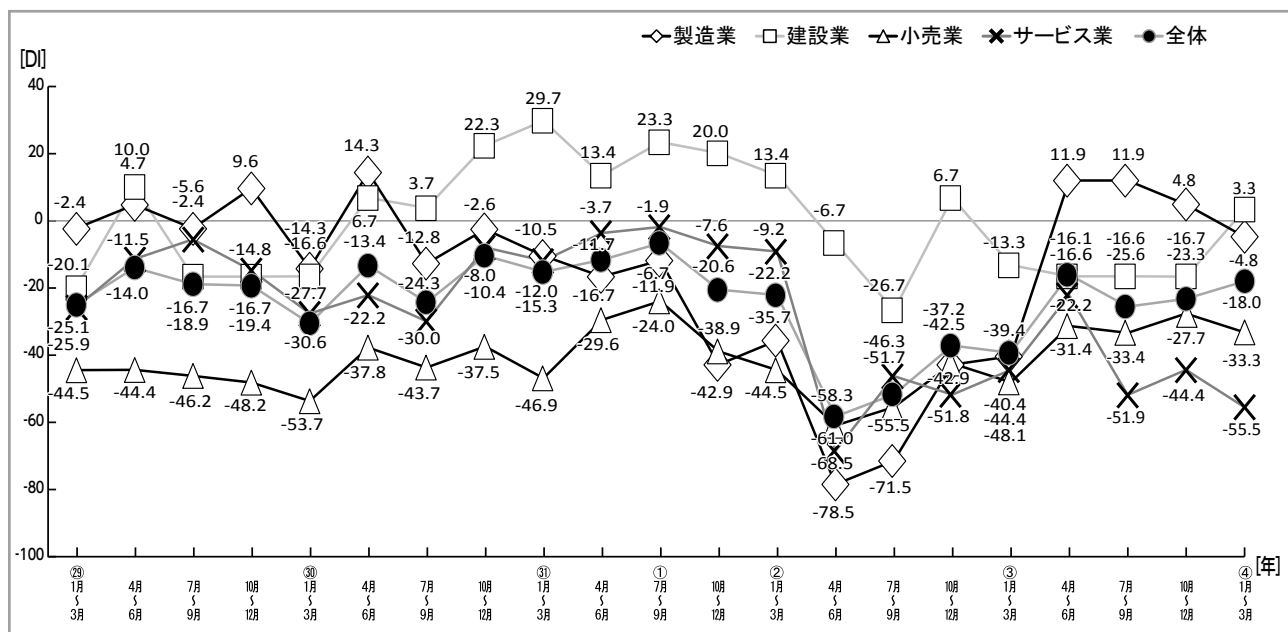
◇-製造業 □-建設業 △-小売業 ×-サービス業 ●-全体

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

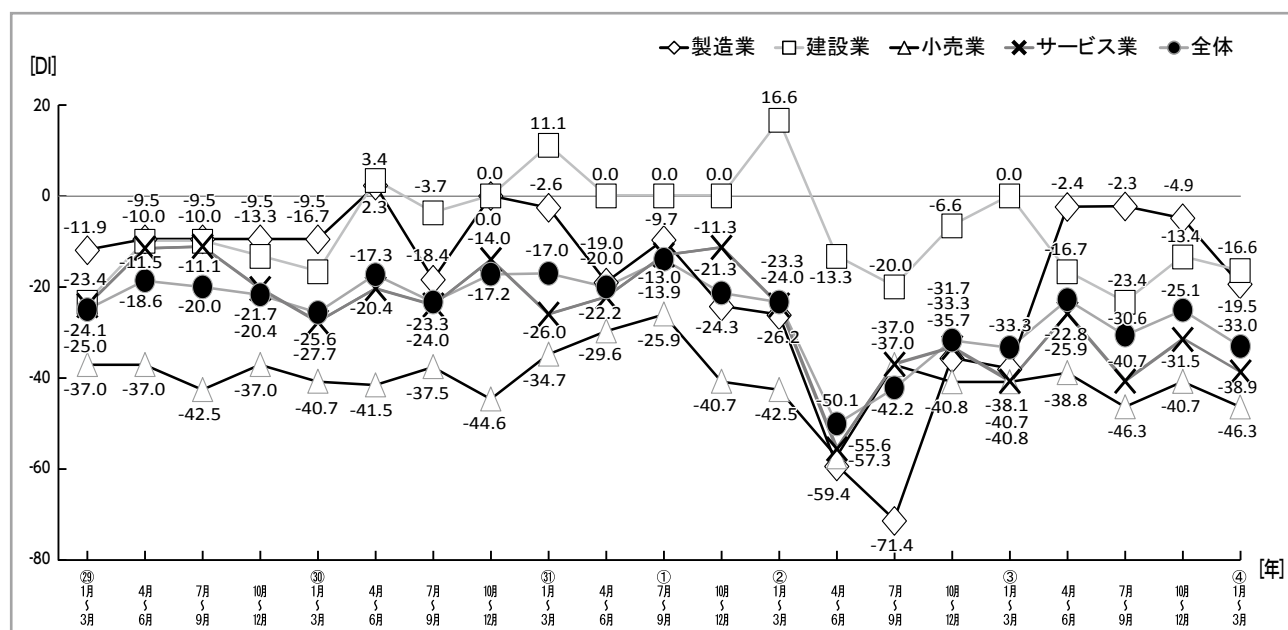


## (2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移

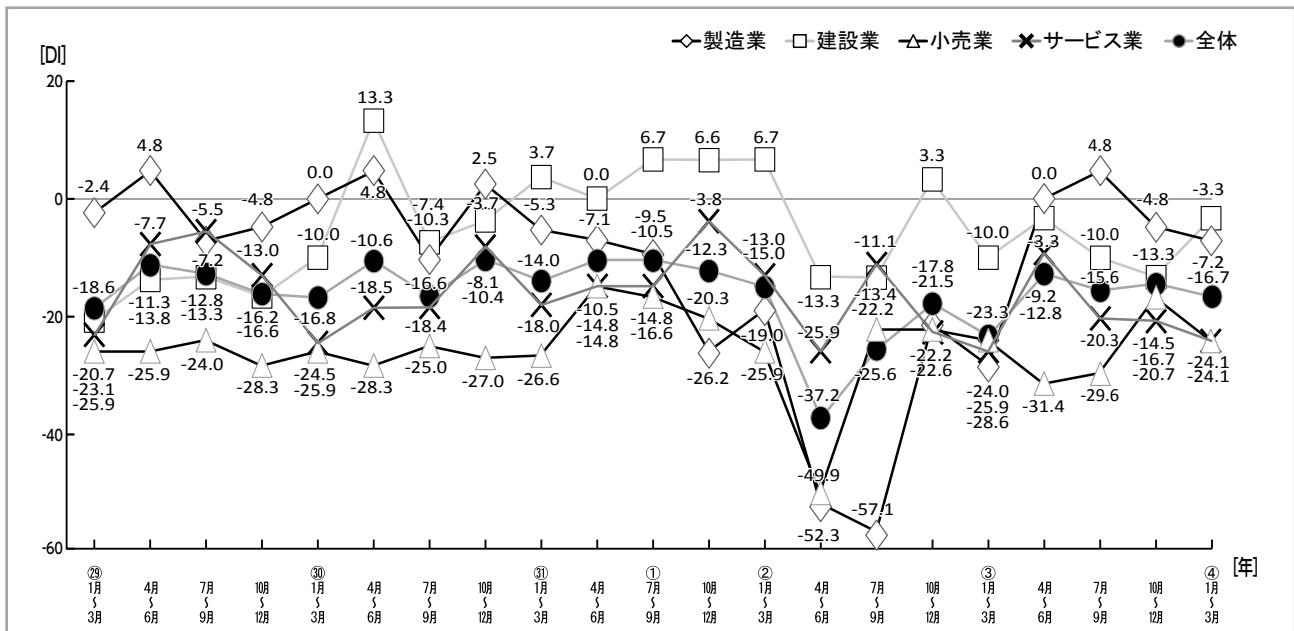
＜図1－2＞（岡山県）売上（完成工事）額の推移 ー前年同期比ー



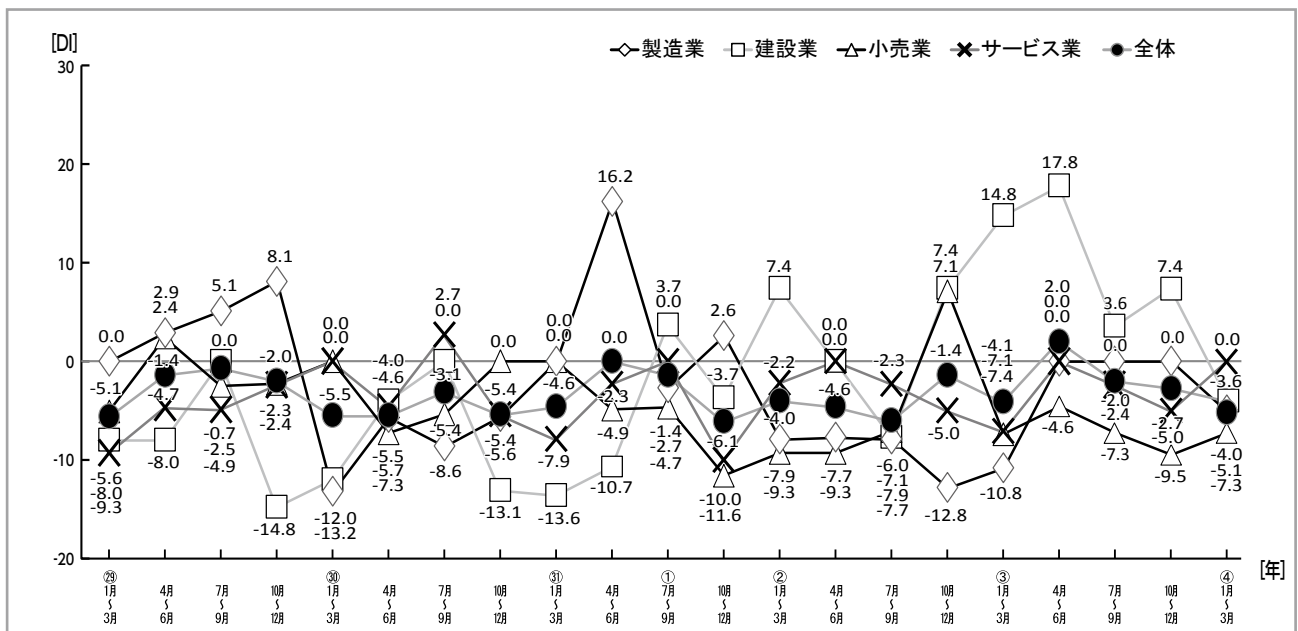
＜図1－3＞（岡山県）採算の推移 ー前年同期比ー



＜図 1－4＞（岡山県）資金繰りの推移 ー前年同期比ー



＜図1－5＞（岡山県）従業員数の推移 一前年同期比一





## 製造業の景況

### 1) 主要項目の動き

「売上（加工）額」D I（増加－減少）は、（前期4.8）→－4.8（前期差9.6ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比2.4ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－4.9）→－19.5（前期差14.6ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲7.3ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－4.8）→－7.2（前期差2.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲4.7ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期66.7）→54.2（前期差12.5ポイント減）と低下した。

「売上（加工）単価」D I（上昇－低下）は、（前期9.5）→2.4（前期差7.1ポイント減）と低下した。

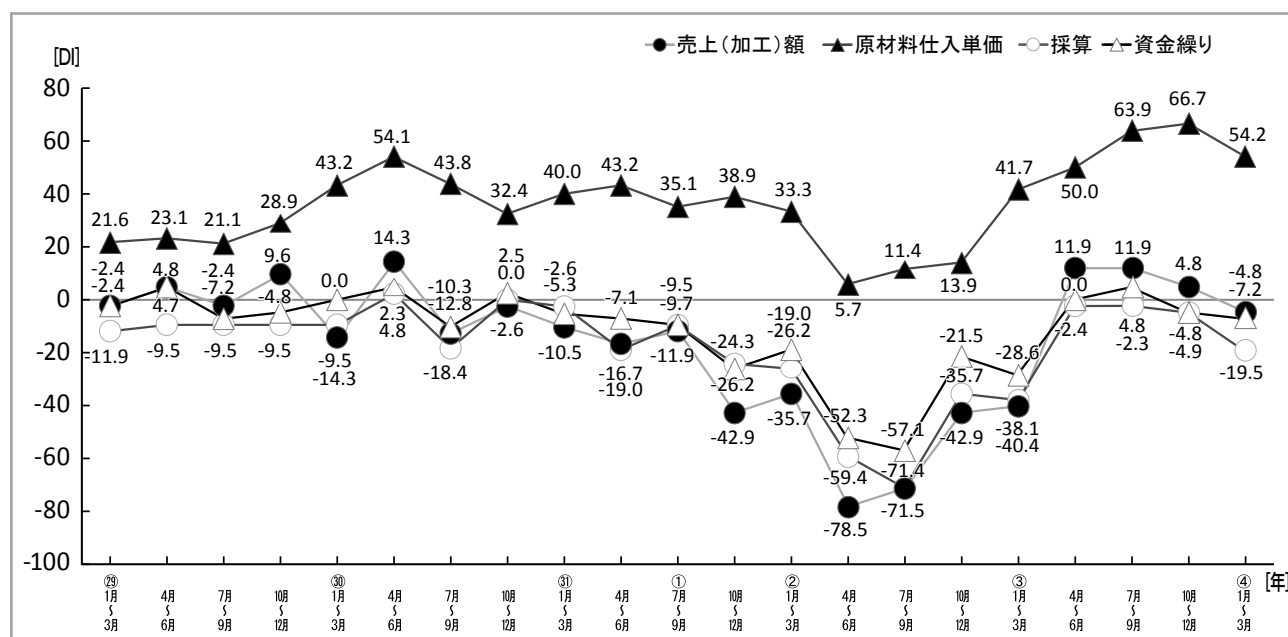
「売上（加工）数量」D I（増加－減少）は、（前期4.7）→－9.6（前期差14.3ポイント減）と減少した。

### 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」（17.9%）、第2位は「需要の停滞」（15.4%）、第3位は「生産設備の不足・老朽化」（12.8%）、第4位は「製品ニーズの変化」（10.3%）である。

### (1) 主要項目の動き

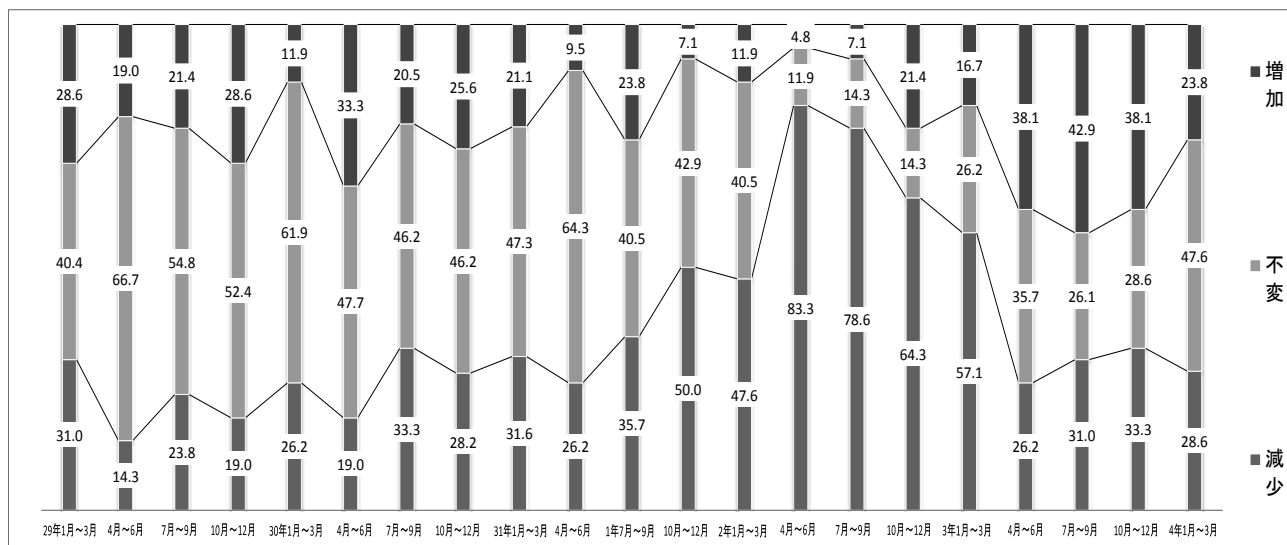
＜図2－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー



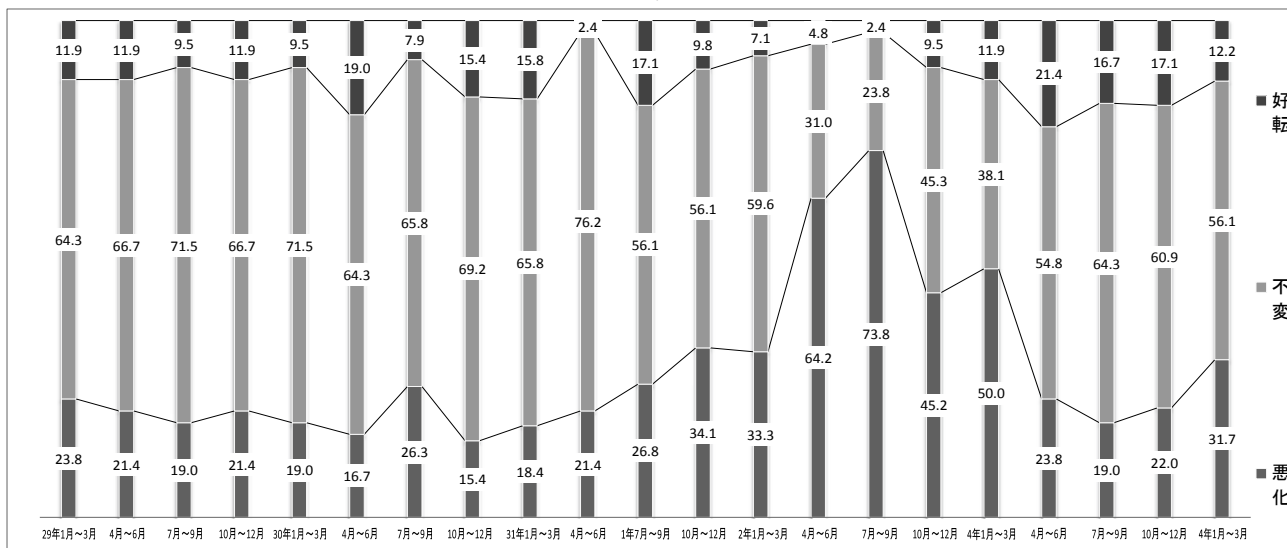


## (2) 主要3項目の状況

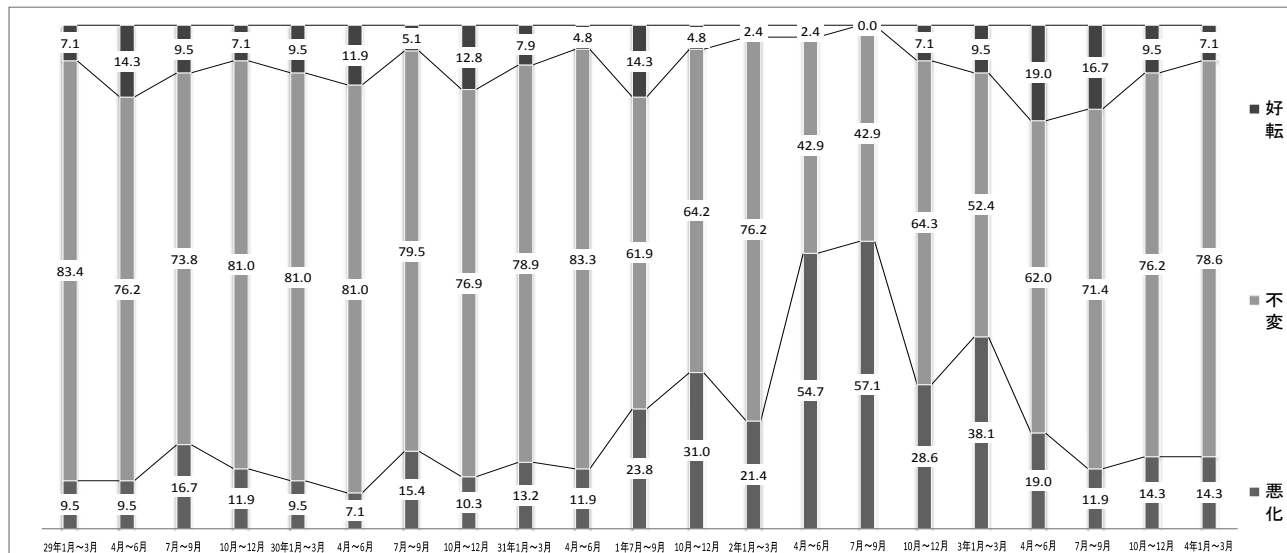
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況 ー前年同期比ー



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

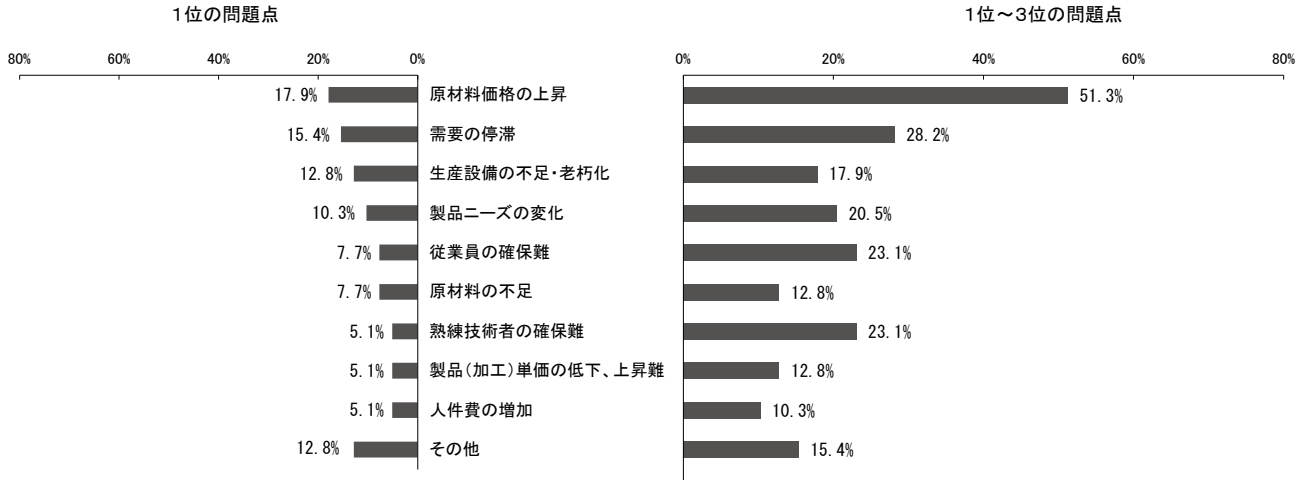


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



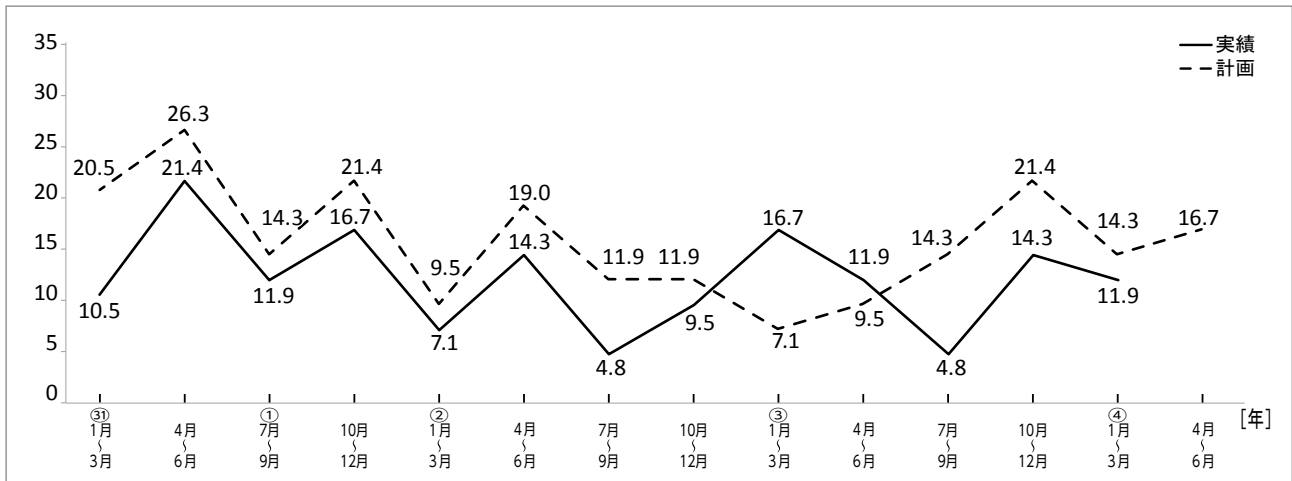
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図 2－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図 2－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表 2－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月
実施した 計画している	実施した	10.5	21.4	11.9	16.7	7.1	14.3	4.8	9.5	16.7	11.9	4.8	14.3	11.9	16.7
	計画している	20.5	26.3	14.3	21.4	9.5	19.0	11.9	11.9	7.1	9.5	14.3	21.4	14.3	16.7
	土地	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	工場建物	0.0	11.1	20.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	生産設備	75.0	22.2	40.0	85.7	66.7	33.3	50.0	50.0	71.4	40.0	50.0	16.7	20.0	0.0
	車両・運搬具	25.0	44.4	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	40.0	0.0
	付帯施設	0.0	11.1	0.0	14.3	0.0	33.3	0.0	50.0	0.0	20.0	50.0	16.7	20.0	0.0
	OA機器	0.0	33.3	20.0	14.3	33.3	33.3	0.0	0.0	14.3	40.0	0.0	16.7	20.0	0.0
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	20.0	0.0	33.3	20.0	0.0
	その他	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実施していない 計画していない	実施していない	89.5	78.6	88.1	83.3	92.9	85.7	95.2	90.5	83.3	88.1	95.2	85.7	88.1	83.3
	計画していない	79.5	73.7	85.7	78.6	90.5	81.0	88.1	88.1	92.9	90.5	85.7	78.6	85.7	83.3

## (5) 主要景況項目の概況

＜表２－２＞（岡山県）製造業（令和４年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（加工）額	今期	23.8	47.6	28.6	-4.8
	前期	38.1	28.6	33.3	4.8
	今期－前期	-14.3	19.0	-4.7	-9.6
	来期	21.4	54.8	23.8	-2.4
	来期－今期	-2.4	7.2	-4.8	2.4
輸出額	今期	0.0	91.7	8.3	-8.3
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	-8.3	8.3	-8.3
売上（加工）単価	今期	14.3	73.8	11.9	2.4
	前期	11.9	85.7	2.4	9.5
	今期－前期	2.4	-11.9	9.5	-7.1
売上（加工）数量	今期	19.0	52.4	28.6	-9.6
	前期	33.3	38.1	28.6	4.7
	今期－前期	-14.3	14.3	0.0	-14.3
原材料仕入単価	今期	57.1	40.0	2.9	54.2
	前期	66.7	33.3	0.0	66.7
	今期－前期	-9.6	6.7	2.9	-12.5
原材料在庫数量	今期	11.8	79.4	8.8	3.0
	前期	8.6	85.7	5.7	2.9
	今期－前期	3.2	-6.3	3.1	0.1
製品在庫数量	今期	2.9	80.0	17.1	-14.2
	前期	2.9	88.5	8.6	-5.7
	今期－前期	0.0	-8.5	8.5	-8.5
採算（経常利益）	今期	12.2	56.1	31.7	-19.5
	前期	17.1	60.9	22.0	-4.9
	今期－前期	-4.9	-4.8	9.7	-14.6
	来期	7.3	58.6	34.1	-26.8
	来期－今期	-4.9	2.5	2.4	-7.3
引合い	今期	20.0	62.5	17.5	2.5
	前期	12.5	70.0	17.5	-5.0
	今期－前期	7.5	-7.5	0.0	7.5
受注残	今期	9.8	68.2	22.0	-12.2
	前期	7.3	73.2	19.5	-12.2
	今期－前期	2.5	-5.0	2.5	0.0
従業員 （含臨時・パート）	今期	2.6	89.7	7.7	-5.1
	前期	10.5	79.0	10.5	0.0
	今期－前期	-7.9	10.7	-2.8	-5.1
外部人材 （請負・派遣）	今期	5.0	90.0	5.0	0.0
	前期	11.1	88.9	0.0	11.1
	今期－前期	-6.1	1.1	5.0	-11.1
設備操業率	今期	12.2	65.8	22.0	-9.8
	前期	14.6	65.9	19.5	-4.9
	今期－前期	-2.4	-0.1	2.5	-4.9
業況（自社）	今期	19.0	54.8	26.2	-7.2
	前期	16.7	52.3	31.0	-14.3
	今期－前期	2.3	2.5	-4.8	7.1
	来期	14.3	59.5	26.2	-11.9
	来期－今期	-4.7	4.7	0.0	-4.7
資金繰り	今期	7.1	78.6	14.3	-7.2
	前期	9.5	76.2	14.3	-4.8
	今期－前期	-2.4	2.4	0.0	-2.4
	来期	4.8	78.5	16.7	-11.9
	来期－今期	-2.3	-0.1	2.4	-4.7

## 建設業の景況

## 1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－16.7）→3.3（前期差20.0ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲3.3ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－13.4）→－16.6（前期差3.2ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲13.4ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－13.3）→－3.3（前期差10.0ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲6.7ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期66.7）→66.7（前期差0.0ポイント）と増減なし。

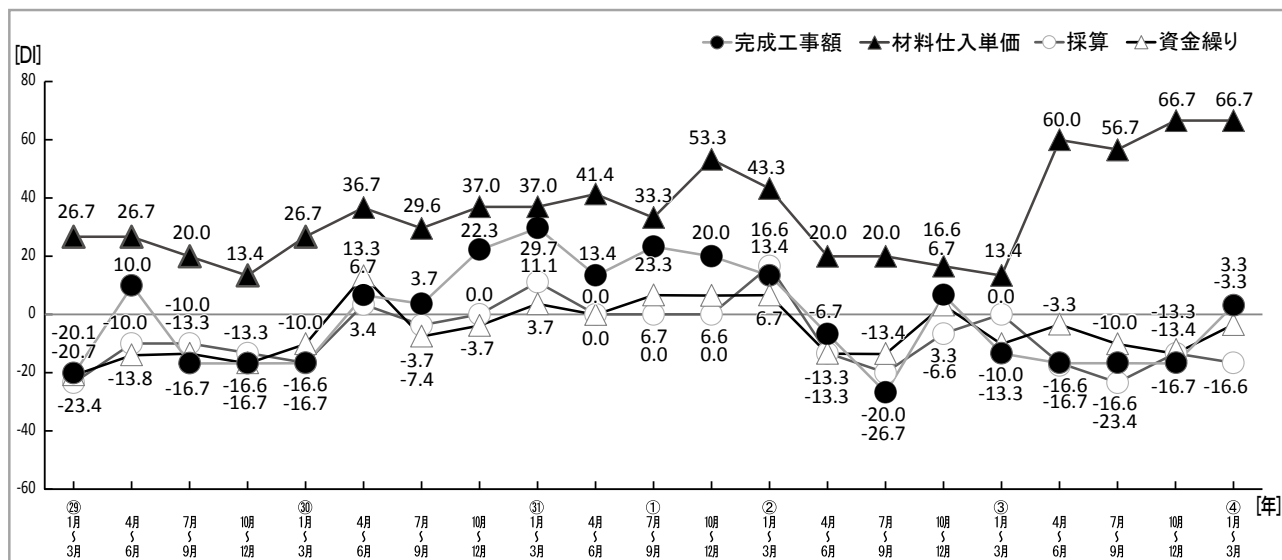
受注額（新規契約工事）」D I（増加－減少）は、（前期－13.4）→6.6（前期差20.0ポイント増）と増加した。

## 2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（36.7%）、第2位は「従業員の確保難」（20.0%）、第3位は「民間需要の停滞」（10.0%）、第4位は「材料の入手難」、「熟練技術者の確保難」、「人件費の増加」（6.7%）である。

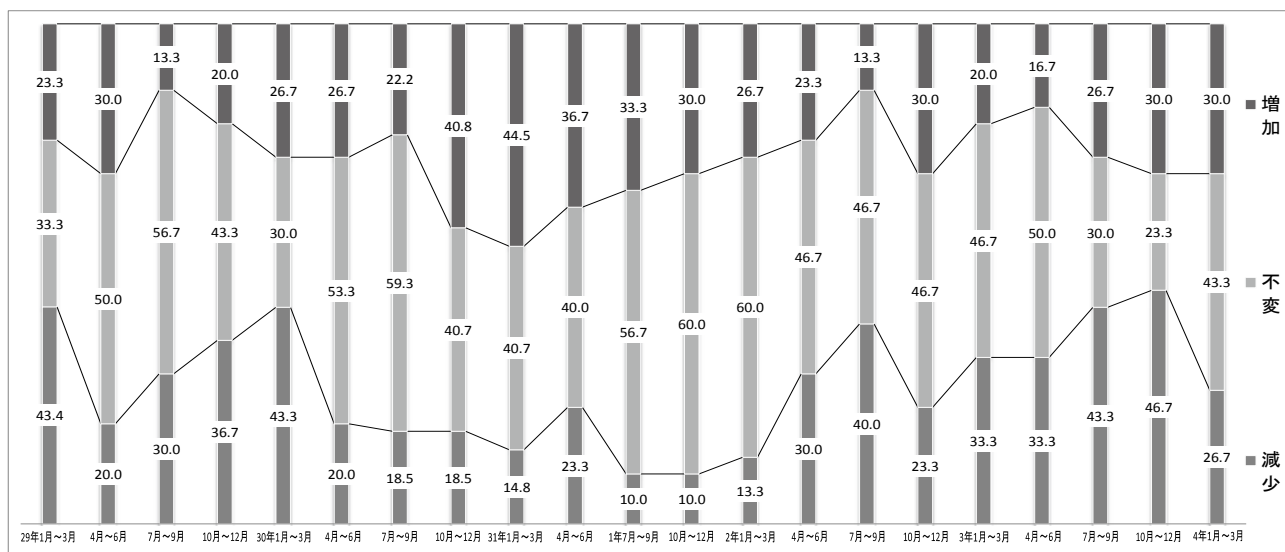
## (1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

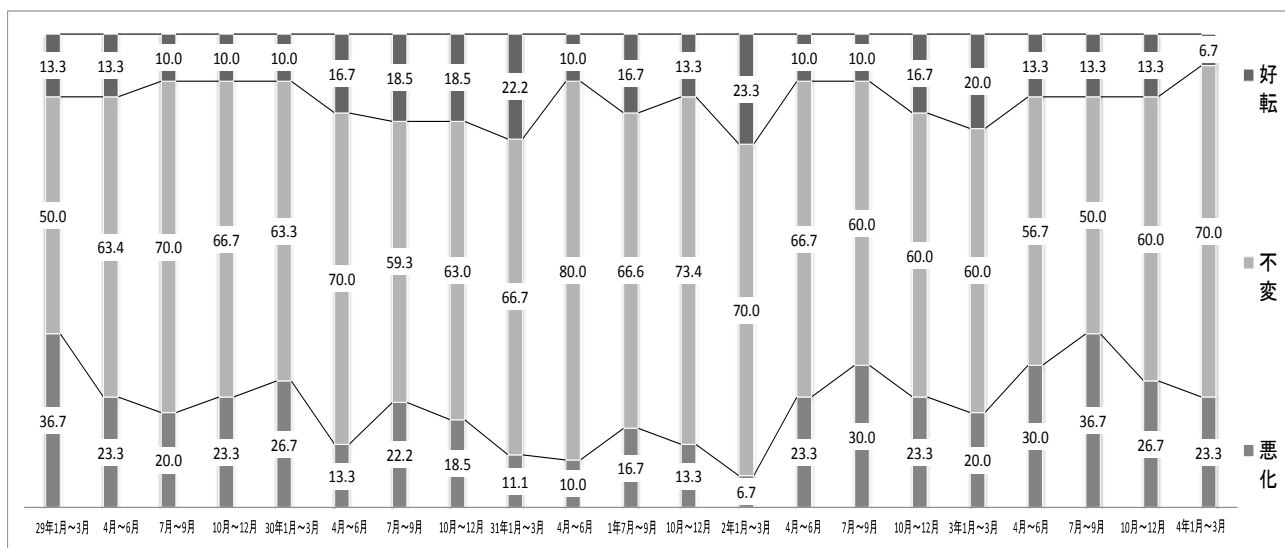


## (2) 主要3項目の状況

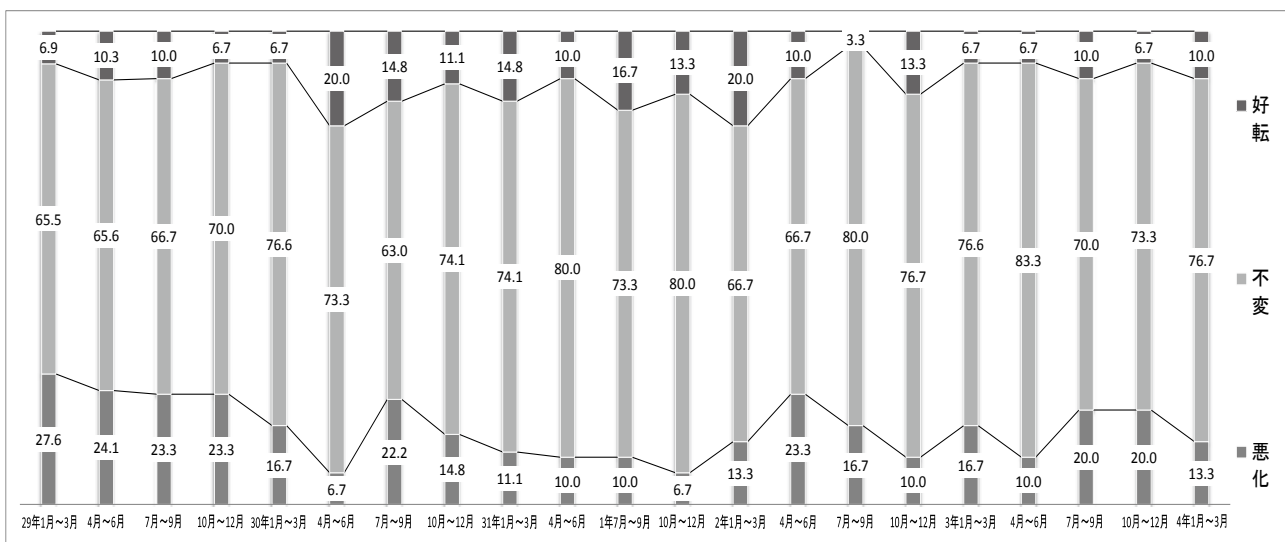
＜図3－2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況 ー前年同期比ー



＜図3－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

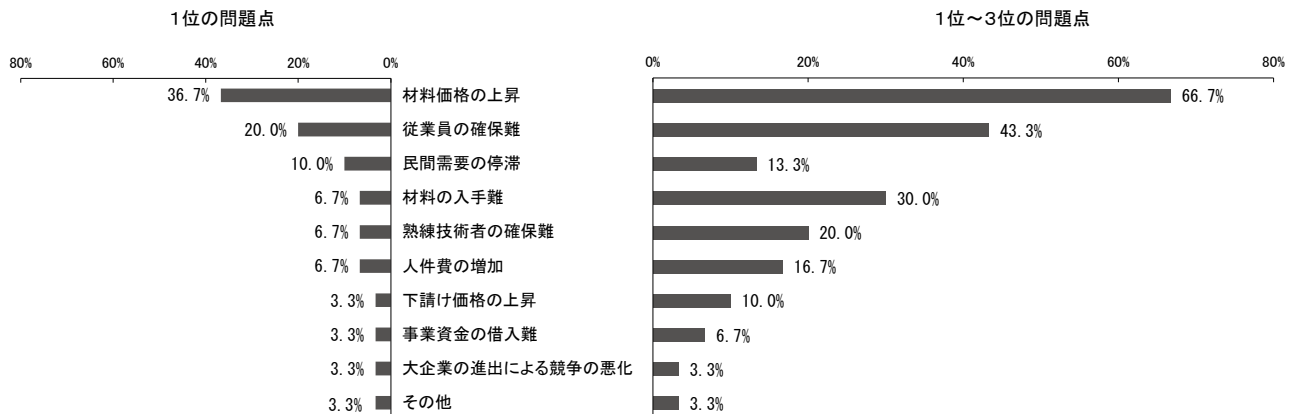


＜図3－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



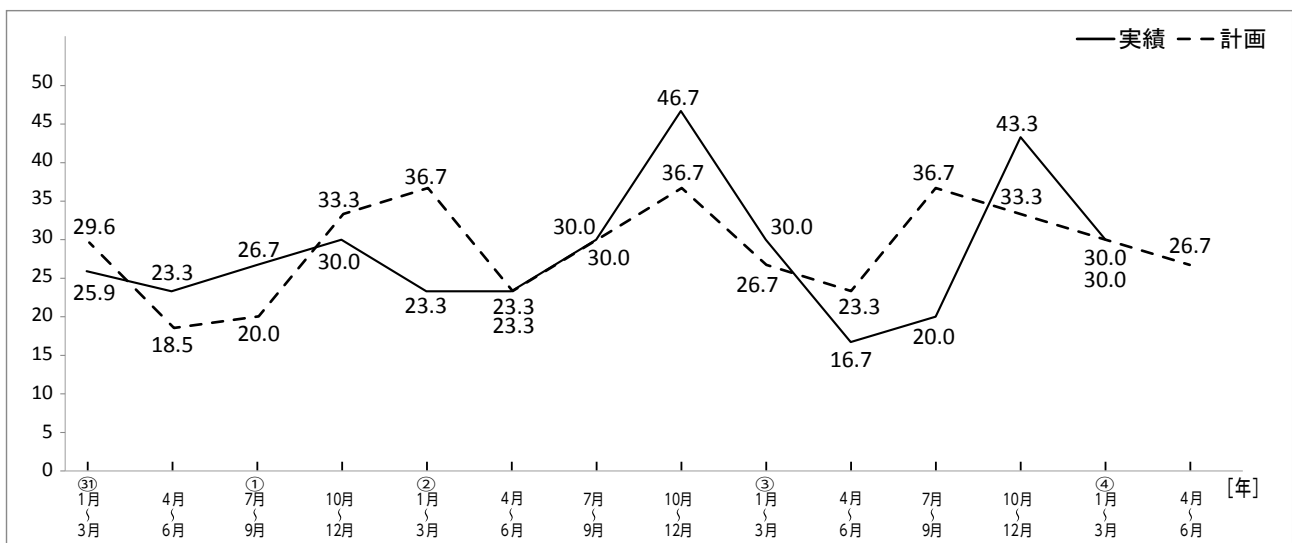
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（%、上段：実施、下段：計画）													
		31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月
実施した 計画している		25.9	23.3	26.7	30.0	23.3	23.3	30.0	46.7	30.0	16.7	20.0	43.3	30.0	
		29.6	18.5	20.0	33.3	36.7	23.3	30.0	36.7	26.7	23.3	36.7	33.3	30.0	26.7
	土地	14.3	0.0	25.0	22.2	28.6	42.9	0.0	14.3	11.1	20.0	16.7	15.4	11.1	
		37.5	20.0	16.7	20.0	18.2	14.3	22.2	9.1	25.0	28.6	18.2	20.0	22.2	37.5
	建物	0.0	0.0	37.5	33.3	42.9	71.4	0.0	14.3	33.3	0.0	16.7	7.7	22.2	
		12.5	60.0	33.3	40.0	45.5	28.6	33.3	18.2	50.0	57.1	9.1	20.0	22.2	37.5
	建設機械	0.0	71.4	37.5	11.1	42.9	55.6	35.7	55.6	40.0	50.0	46.2	55.6		
		25.0	20.0	33.3	20.0	9.1	28.6	33.3	27.3	50.0	14.3	27.3	20.0	33.3	25.0
	車両・運搬具	42.9	28.6	37.5	22.2	28.6	57.1	55.6	42.9	33.3	0.0	16.7	30.8	33.3	
		62.5	60.0	33.3	30.0	36.4	57.1	22.2	54.5	37.5	57.1	36.4	30.0	44.4	12.5
	付帯施設	0.0	0.0	12.5	11.1	28.6	42.9	22.2	7.1	11.1	0.0	0.0	7.7	11.1	
		12.5	40.0	0.0	20.0	0.0	14.3	11.1	0.0	12.5	0.0	9.1	10.0	11.1	0.0
実施していない 計画していない	O・A機器	28.6	14.3	25.0	22.2	28.6	71.4	22.2	28.6	11.1	60.0	16.7	7.7	22.2	
		25.0	40.0	16.7	0.0	9.1	28.6	33.3	18.2	12.5	28.6	18.2	10.0	0.0	25.0
	福利厚生施設	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	14.3	11.1	0.0	11.1	0.0	33.3	7.7	0.0	
		25.0	20.0	50.0	20.0	9.1	14.3	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	10.0	0.0	12.5
	その他	14.3	14.3	12.5	22.2	0.0	0.0	11.1	7.1	0.0	40.0	16.7	15.4	0.0	
		25.0	0.0	0.0	10.0	9.1	14.3	22.2	0.0	12.5	0.0	9.1	20.0	22.2	37.5
		74.1	76.7	73.3	70.0	76.7	76.7	70.0	53.3	70.0	83.3	80.0	56.7	70.0	
		70.4	81.5	80.0	66.7	63.3	76.7	70.0	63.3	73.3	76.7	63.3	66.7	70.0	73.3

## (5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和4年1月～3月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
受注額 (新規契約工事)	今期	23.3	60.0	16.7	6.6
	前期	23.3	40.0	36.7	-13.4
	今期－前期	0.0	20.0	-20.0	20.0
完成工事額 (請負工事)	今期	30.0	43.3	26.7	3.3
	前期	30.0	23.3	46.7	-16.7
	今期－前期	0.0	20.0	-20.0	20.0
	来期	30.0	40.0	30.0	0.0
	来期－今期	0.0	-3.3	3.3	-3.3
材料仕入単価	今期	66.7	33.3	0.0	66.7
	前期	66.7	33.3	0.0	66.7
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
採算 (経常利益)	今期	6.7	70.0	23.3	-16.6
	前期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	今期－前期	-6.6	10.0	-3.4	-3.2
	来期	6.7	56.6	36.7	-30.0
	来期－今期	0.0	-13.4	13.4	-13.4
引合い	今期	6.9	72.4	20.7	-13.8
	前期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	今期－前期	0.2	5.8	-6.0	6.2
契約残 (未消化工事高)	今期	13.8	65.5	20.7	-6.9
	前期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	今期－前期	-2.9	15.5	-12.6	9.7
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.1	82.2	10.7	-3.6
	前期	11.1	85.2	3.7	7.4
	今期－前期	-4.0	-3.0	7.0	-11.0
外部人材 (請負・派遣)	今期	7.7	80.8	11.5	-3.8
	前期	15.4	80.8	3.8	11.6
	今期－前期	-7.7	0.0	7.7	-15.4
業況 (自社)	今期	20.0	60.0	20.0	0.0
	前期	16.7	60.0	23.3	-6.6
	今期－前期	3.3	0.0	-3.3	6.6
	来期	6.7	66.6	26.7	-20.0
	来期－今期	-13.3	6.6	6.7	-20.0
資金繰り	今期	10.0	76.7	13.3	-3.3
	前期	6.7	73.3	20.0	-13.3
	今期－前期	3.3	3.4	-6.7	10.0
	来期	10.0	70.0	20.0	-10.0
	来期－今期	0.0	-6.7	6.7	-6.7



## 小売業の景況

## 1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－27.7）→－33.3（前期差5.6ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比16.7ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－40.7）→－46.3（前期差5.6ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比14.9ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－16.7）→－24.1（前期差7.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比7.5ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期44.4）→44.4（前期差0.0ポイント）と増減なし。

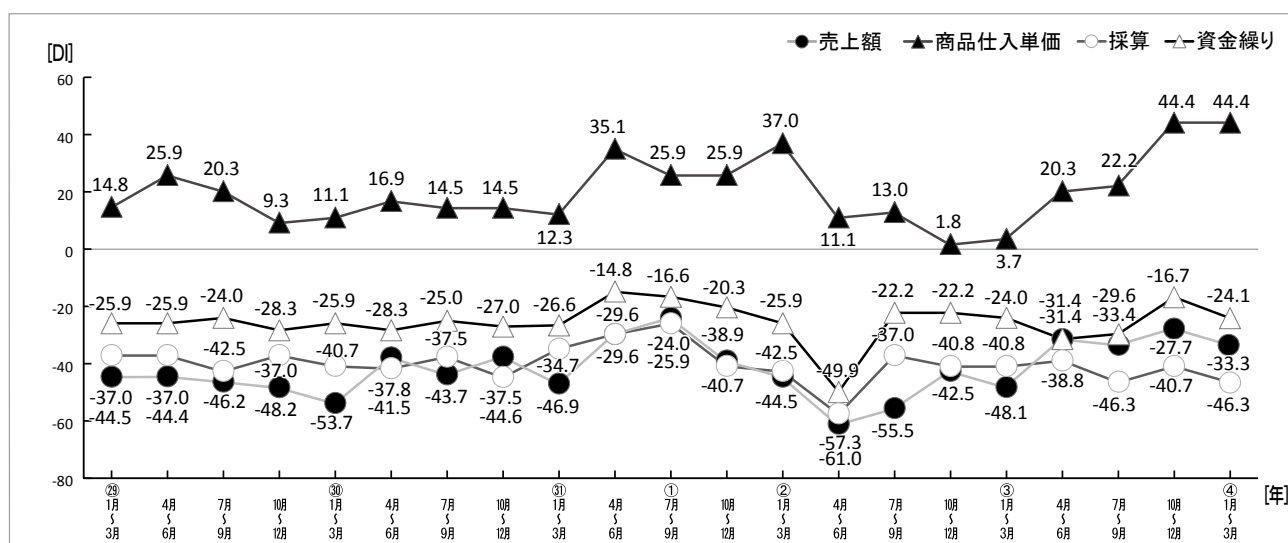
「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－18.5）→－31.4（前期差12.9ポイント減）と低下した。

「客数」D I（増加－減少）は、（前期－29.6）→－46.3（前期差16.7ポイント減）と減少した。

## 2) 経営上の問題点

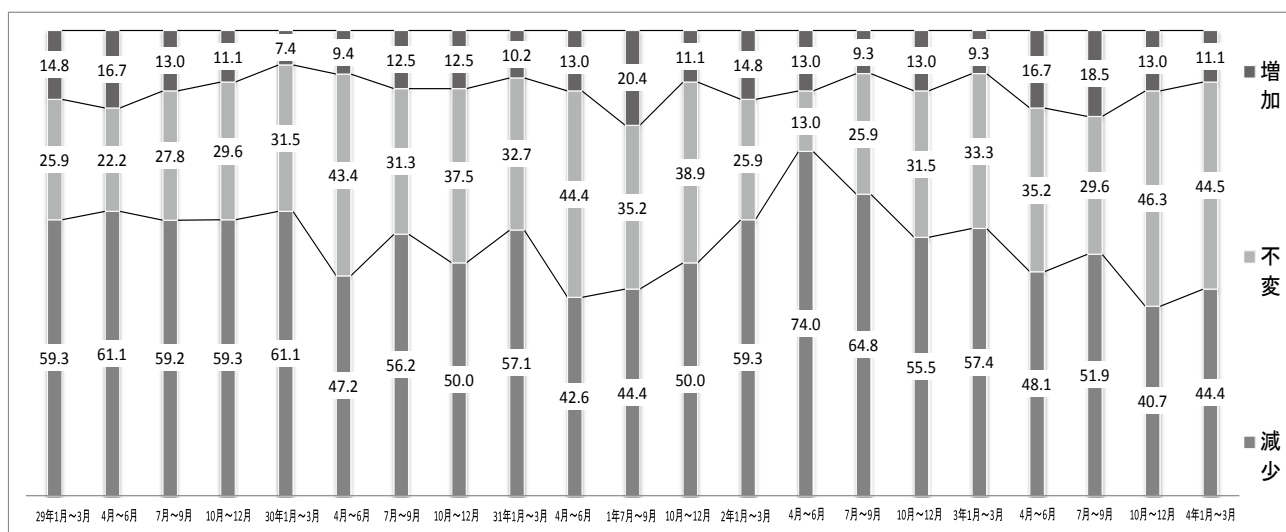
経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」（17.0％）、第2位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」、第4位は「消費者ニーズの変化への対応」（13.2％）、第5位は「他地域への購買力の流出」（11.3％）、である。

## (1) 主要項目の動き

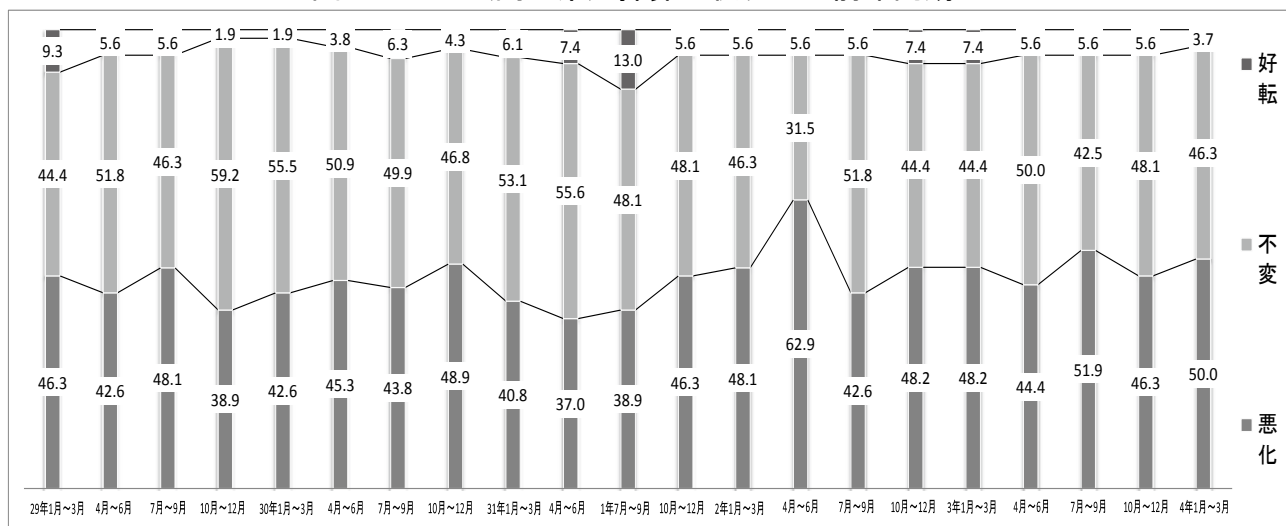


## (2) 主要3項目の状況

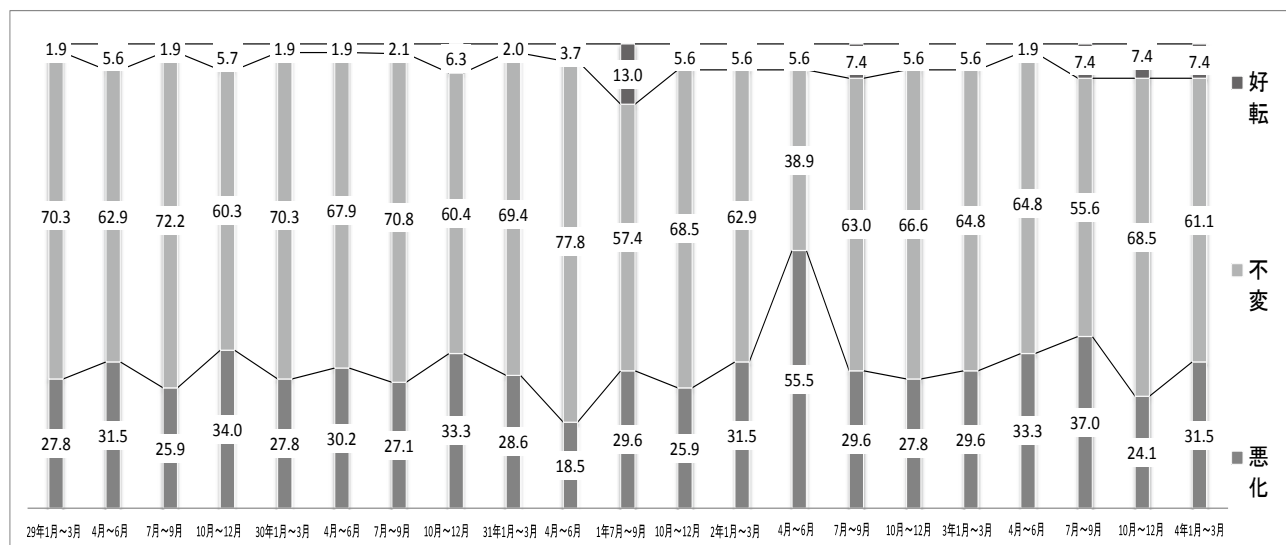
＜図4－2＞（岡山県）売上額の状況 ー前年同期比ー



＜図4－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

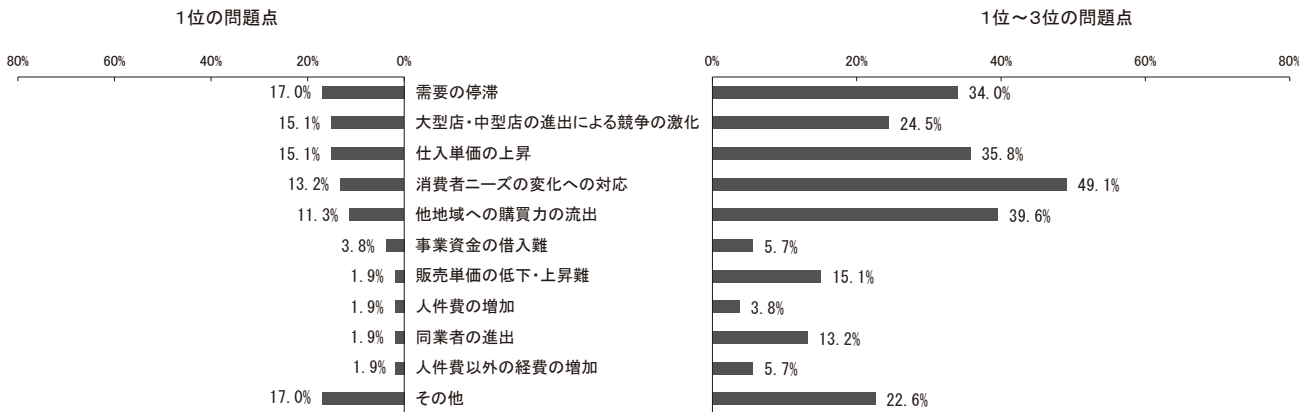


＜図4－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



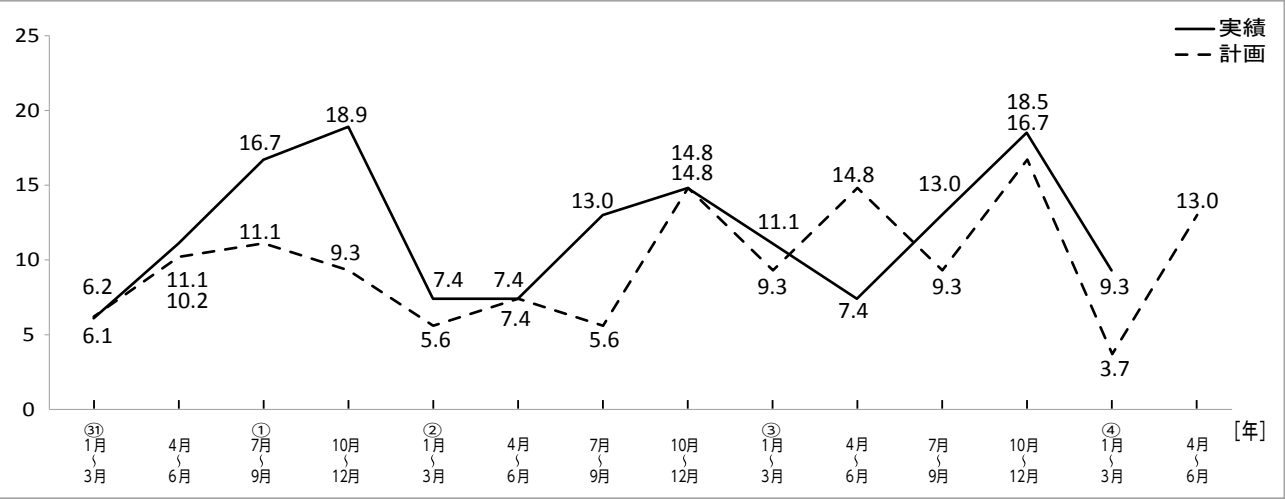
(3) 経営上の問題点の状況

＜図 4－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図 4－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表 4－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資														(％、上段：実施、下段：計画)			
	31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月			
実施した 計画している	6.1	11.1	16.7	18.9	7.4	7.4	13.0	14.8	11.1	7.4	13.0	18.5	9.3				
	6.2	10.2	11.1	9.3	5.6	7.4	5.6	14.8	9.3	14.8	9.3	16.7	3.7	13.0			
	土地	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	50.0	0.0			
	店舗	0.0	0.0	33.3	30.0	25.0	25.0	28.6	12.5	16.7	25.0	0.0	10.0	60.0			
		0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	20.0	11.1	0.0			
	販売設備	66.7	33.3	11.1	30.0	50.0	25.0	57.1	37.5	16.7	50.0	14.3	20.0	40.0			
		0.0	40.0	66.7	0.0	0.0	50.0	66.7	25.0	40.0	12.5	60.0	22.2	0.0			
	車両・運 搬具	0.0	33.3	11.1	10.0	0.0	0.0	28.6	50.0	16.7	0.0	14.3	40.0	0.0			
		66.7	60.0	33.3	20.0	0.0	0.0	66.7	50.0	60.0	0.0	0.0	22.2	0.0			
	付帯施設	0.0	16.7	33.3	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	10.0	0.0			
		0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	25.0	0.0	12.5	0.0	25.0	20.0	11.1	50.0			
	OA機器	33.3	66.7	22.2	20.0	50.0	100.0	14.3	0.0	50.0	50.0	42.9	10.0	20.0			
		33.3	20.0	16.7	20.0	66.7	0.0	0.0	12.5	20.0	37.5	40.0	22.2	50.0			
	福利厚生 施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
その他	0.0	0.0	22.2	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	30.0	0.0				
	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	12.5	20.0	0.0	20.0	11.1	50.0				
実施していない 計画していない	93.9 93.7	88.9 89.8	83.3 88.9	81.1 90.7	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	87.0			

## (5) 主要景況項目の概況

＜表４－２＞（岡山県）小売業（令和４年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上額	今期	11.1	44.5	44.4	-33.3
	前期	13.0	46.3	40.7	-27.7
	今期－前期	-1.9	-1.8	3.7	-5.6
	来期	16.7	50.0	33.3	-16.6
	来期－今期	5.6	5.5	-11.1	16.7
客単価	今期	5.6	57.4	37.0	-31.4
	前期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	今期－前期	-3.7	-5.5	9.2	-12.9
客数	今期	7.4	38.9	53.7	-46.3
	前期	11.1	48.2	40.7	-29.6
	今期－前期	-3.7	-9.3	13.0	-16.7
商品仕入単価	今期	53.7	37.0	9.3	44.4
	前期	48.1	48.2	3.7	44.4
	今期－前期	5.6	-11.2	5.6	0.0
商品仕入額	今期	29.6	42.6	27.8	1.8
	前期	25.9	55.6	18.5	7.4
	今期－前期	3.7	-13.0	9.3	-5.6
商品在庫数量	今期	5.6	66.6	27.8	-22.2
	前期	9.3	70.3	20.4	-11.1
	今期－前期	-3.7	-3.7	7.4	-11.1
採算（経常利益）	今期	3.7	46.3	50.0	-46.3
	前期	5.6	48.1	46.3	-40.7
	今期－前期	-1.9	-1.8	3.7	-5.6
	来期	9.3	50.0	40.7	-31.4
	来期－今期	5.6	3.7	-9.3	14.9
従業員 （含臨時・パート）	今期	4.9	82.9	12.2	-7.3
	前期	0.0	90.5	9.5	-9.5
	今期－前期	4.9	-7.6	2.7	2.2
外部人材 （請負・派遣）	今期	0.0	92.3	7.7	-7.7
	前期	3.7	88.9	7.4	-3.7
	今期－前期	-3.7	3.4	0.3	-4.0
業況（自社）	今期	5.6	46.3	48.1	-42.5
	前期	7.4	53.7	38.9	-31.5
	今期－前期	-1.8	-7.4	9.2	-11.0
	来期	11.1	55.6	33.3	-22.2
	来期－今期	5.5	9.3	-14.8	20.3
資金繰り	今期	7.4	61.1	31.5	-24.1
	前期	7.4	68.5	24.1	-16.7
	今期－前期	0.0	-7.4	7.4	-7.4
	来期	5.6	72.2	22.2	-16.6
	来期－今期	-1.8	11.1	-9.3	7.5

## サービス業の景況

## 1) 主要項目の動き

「売上（収入）額」D I（増加－減少）は、（前期－44.4）→－55.5（前期差11.1ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比33.3ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－31.5）→－38.9（前期差7.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比1.9ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－20.7）→－24.1（前期差3.4ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比9.3ポイントの好転を予想している。

「仕入単価（材料等）」D I（上昇－低下）は、（前期27.7）→22.2（前期差5.5ポイント減）と低下した。

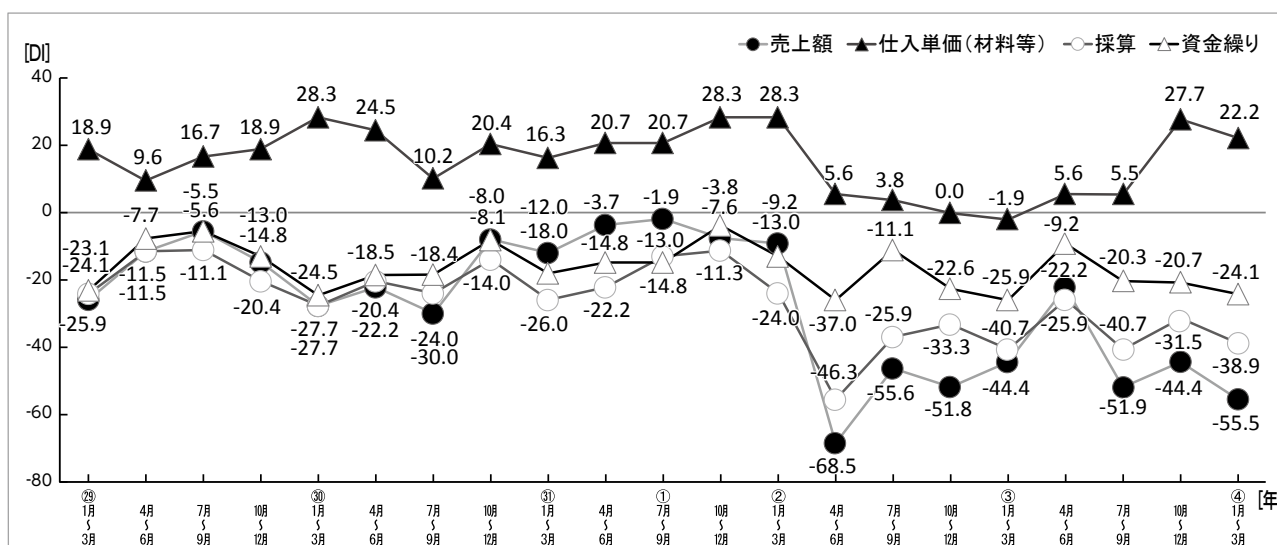
「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－7.4）→－20.3（前期差12.9ポイント減）と低下した。

「利用客数」D I（増加－減少）は、（前期－37.0）→－51.9（前期差14.9ポイント減）と減少した。

## 2) 経営上の問題点

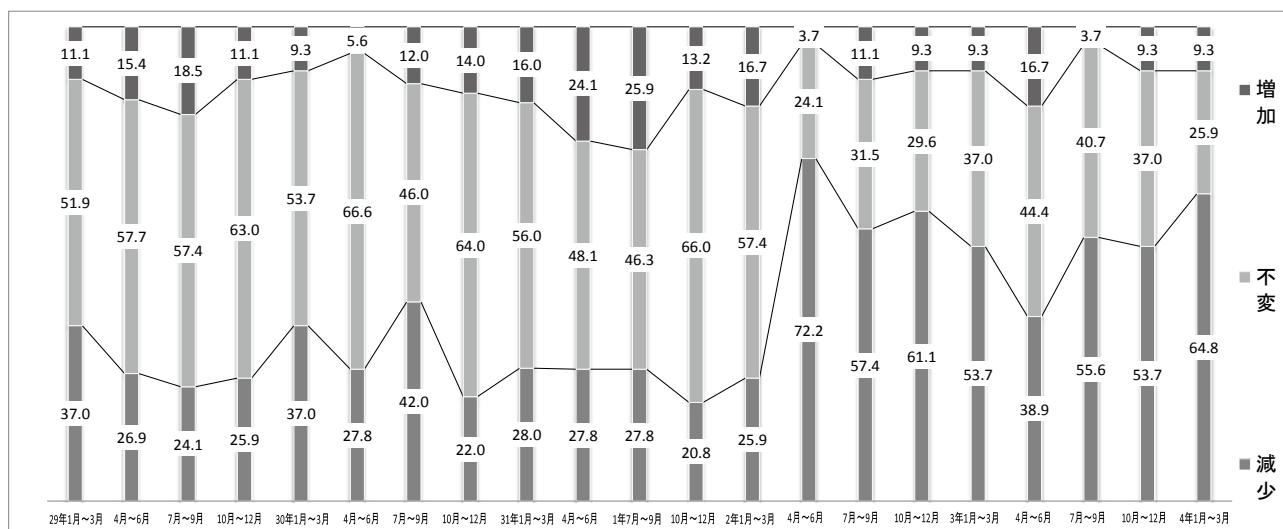
経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」（24.5%）、第2位は「利用者ニーズの変化」（18.4%）、第3位は「材料等仕入単価の上昇」、「従業員の確保難」（8.2%）、第5位は「店舗施設の狭隘・老朽化」（6.1%）である。

<図5-1>（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

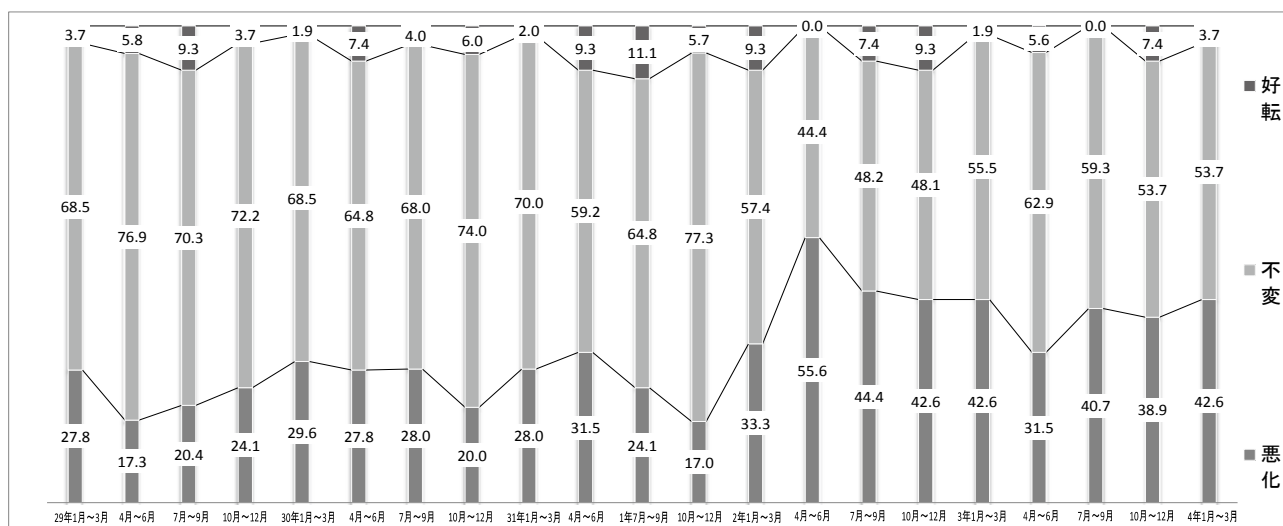


## (2) 主要3項目の状況

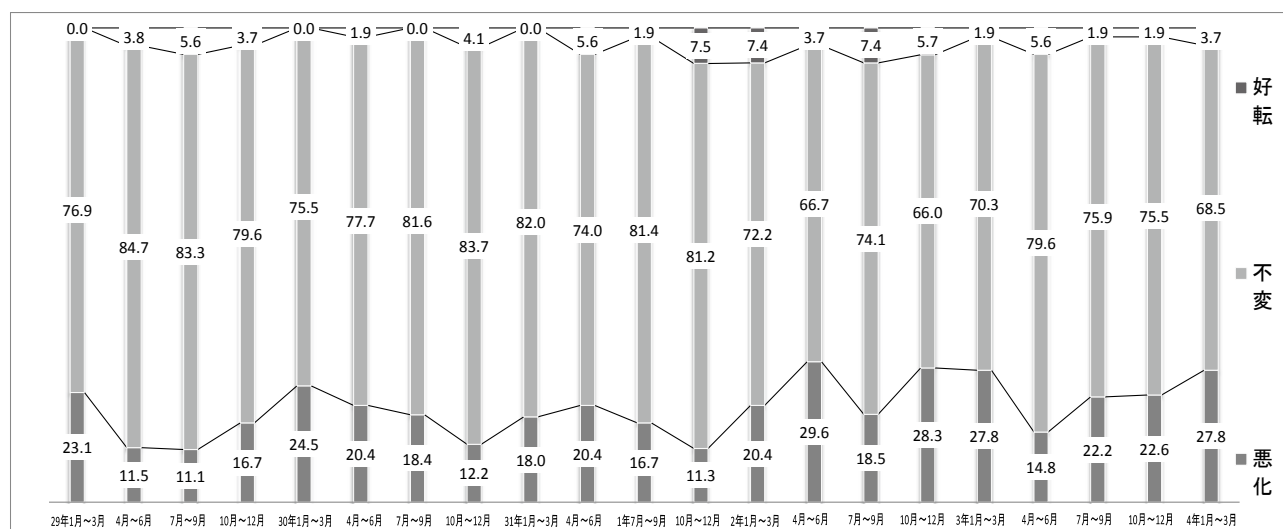
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況 ー前年同期比ー



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

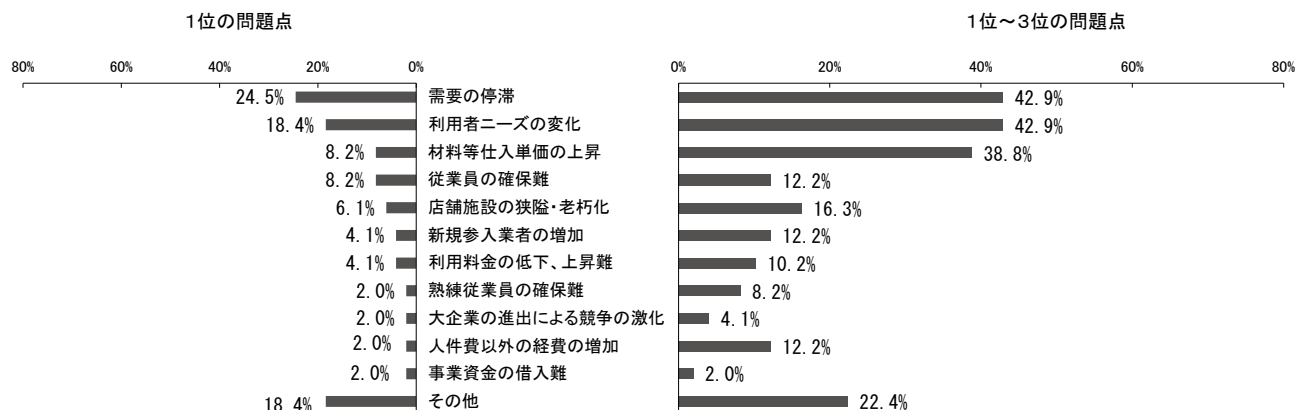


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



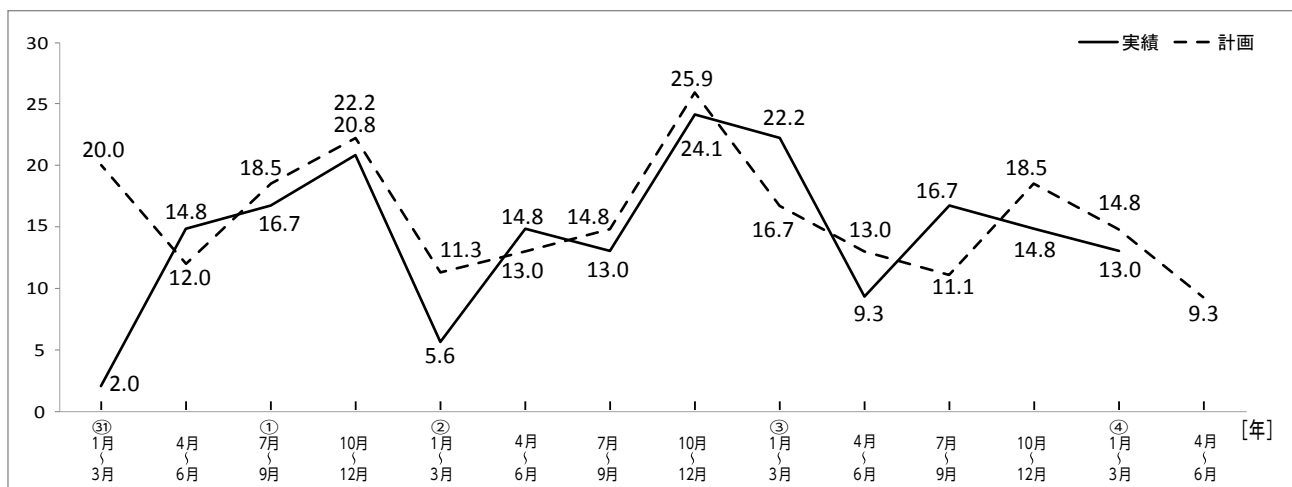
### (3) 経営上の問題点の状況

＜図5－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



### (4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（%、上段：実施、下段：計画）													
		31年 1月 ～ 3月	31年 4月 ～ 6月	元年 7月 ～ 9月	元年 10月 ～ 12月	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月
実施した 計画している		2.0 20.0	14.8 12.0	16.7 18.5	20.8 22.2	5.6 11.3	14.8 13.0	13.0 14.8	24.1 25.9	22.2 16.7	9.3 13.0	16.7 11.1	14.8 18.5	13.0 14.8	9.3
	土地	0.0 10.0	12.5 0.0	0.0 10.0	9.1 16.7	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 7.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0
	建物	0.0 30.0	37.5 50.0	22.2 40.0	18.2 25.0	0.0 50.0	25.0 42.9	14.3 12.5	15.4 28.6	0.0 0.0	20.0 28.6	11.1 33.3	12.5 20.0	28.6 50.0	0.0
	サービス	0.0 30.0	37.5 33.3	22.2 30.0	27.3 0.0	66.7 33.3	25.0 14.3	42.9 50.0	38.5 64.3	50.0 66.7	60.0 42.9	55.6 66.7	50.0 50.0	28.6 25.0	40.0
	車両・運搬具	100.0 30.0	25.0 16.7	11.1 10.0	18.2 8.3	0.0 0.0	37.5 14.3	0.0 12.5	15.4 0.0	8.3 11.1	20.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	28.6 12.5	0.0
	付帯施設	0.0 30.0	37.5 16.7	0.0 0.0	18.2 25.0	0.0 16.7	12.5 0.0	57.1 25.0	23.1 7.1	8.3 0.0	0.0 14.3	11.1 16.7	12.5 10.0	0.0 25.0	20.0
	OA機器	100.0 30.0	50.0 16.7	33.3 30.0	18.2 33.3	0.0 16.7	12.5 14.3	14.3 12.5	15.4 7.1	41.7 22.2	0.0 14.3	22.2 0.0	50.0 30.0	42.9 12.5	20.0
	福利厚生施設	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0
	その他	0.0 20.0	12.5 0.0	33.3 30.0	27.3 16.7	33.3 33.3	12.5 28.6	0.0 25.0	15.4 21.4	8.3 33.3	40.0 28.6	33.3 16.7	12.5 0.0	0.0 12.5	20.0
	実施していない 計画していない	98.0 80.0	85.2 88.0	83.3 81.5	79.2 77.8	94.4 88.7	85.2 87.0	87.0 85.2	75.9 74.1	77.8 83.3	90.7 87.0	83.3 88.9	85.2 81.5	87.0 85.2	90.7



## (5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和４年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	9.3	25.9	64.8	-55.5
	前期	9.3	37.0	53.7	-44.4
	今期－前期	0.0	-11.1	11.1	-11.1
	来期	13.0	51.8	35.2	-22.2
	来期－今期	3.7	25.9	-29.6	33.3
客単価	今期	1.9	75.9	22.2	-20.3
	前期	9.3	74.0	16.7	-7.4
	今期－前期	-7.4	1.9	5.5	-12.9
利用客数	今期	7.4	33.3	59.3	-51.9
	前期	9.3	44.4	46.3	-37.0
	今期－前期	-1.9	-11.1	13.0	-14.9
仕入単価（材料等）	今期	27.8	66.6	5.6	22.2
	前期	29.6	68.5	1.9	27.7
	今期－前期	-1.8	-1.9	3.7	-5.5
採算（経常利益）	今期	3.7	53.7	42.6	-38.9
	前期	7.4	53.7	38.9	-31.5
	今期－前期	-3.7	0.0	3.7	-7.4
	来期	5.6	51.8	42.6	-37.0
	来期－今期	1.9	-1.9	0.0	1.9
従業員 （含臨時・パート）	今期	7.0	86.0	7.0	0.0
	前期	2.5	90.0	7.5	-5.0
	今期－前期	4.5	-4.0	-0.5	5.0
外部人材 （請負・派遣）	今期	3.6	89.3	7.1	-3.5
	前期	0.0	92.3	7.7	-7.7
	今期－前期	3.6	-3.0	-0.6	4.2
業況（自社）	今期	1.9	46.2	51.9	-50.0
	前期	7.4	53.7	38.9	-31.5
	今期－前期	-5.5	-7.5	13.0	-18.5
	来期	3.7	57.4	38.9	-35.2
	来期－今期	1.8	11.2	-13.0	14.8
資金繰り	今期	3.7	68.5	27.8	-24.1
	前期	1.9	75.5	22.6	-20.7
	今期－前期	1.8	-7.0	5.2	-3.4
	来期	5.6	74.0	20.4	-14.8
	来期－今期	1.9	5.5	-7.4	9.3

